

1	身体活動 ・ 運動 分野	R6実績	<p>■事業執行率 9割 事業を行う上で参加者の確保や、参加者世代の偏り、運動自主グループ参加者数の減少等が見受けられる。 若い世代に向けた取組について、学校以外の場においても親子が遊びや体験を通して身体活動に触れることができないか、当該世代のニーズを把握するため、地元企業や地域団体と連携し、自然を活用した親子体験教室(デイキャンプ)事業を実施した。 また、地元量販店と協働し、店舗内にウォーキングコースを設定、広報や店内看板、床面シールを用いて事業を見える化し、日常生活の中でウォーキングができる環境づくりを実施した。 事業会場をまちづくりセンターに変更し、市民が参加しやすい体制の中で、フレイル予防等の啓発を展開した。</p>
		R7進捗状況	<p>■進捗状況:9割 ■各世代に配慮した取組の割合:7割 ■関係機関との連携割合:9割</p>
2	喫煙分野	R6実績	<p>■事業執行率 9割 適切な生活習慣定着化のための学校での防煙教育やハイリスク者への保健指導を確実に実施。また、地域での受動喫煙防止への理解、促進のため自治会を通じた啓発を実施。 市街地での路上喫煙防止についても、看板等での見える化を推進。 各課が行う事業を通じて禁煙啓発や受動喫煙防止を図るとともに、媒体の有効活用などについては、外部に対しても周知が必要。</p>
		R7進捗状況	<p>■進捗状況:8割 ■各世代に配慮した取組の割合:6割 ■関係機関との連携割合:5割</p>
3	飲酒分野	R6実績	<p>■事業執行率 10割 子どもや保護者(妊娠)、生活習慣病リスク者を対象にした啓発や学校の授業は確実に実施。 その他多数の市民に対する適正飲酒等に関する啓発や健康相談を、量販店と連携し買い物の場にて実施。自身の体质や体調をふまえ適切に飲酒できるよう啓発。</p>
		R7進捗状況	<p>■進捗状況:10割 ■各世代に配慮した取組の割合:10割 ■関係機関との連携割合:6割</p>
4	こころ ・ 休養 分野	R6実績	<p>■事業執行率 10割 (事業番号1-3を除く) 学校や乳幼児健診の場で、子どもや保護者に対して生活リズムや利用が増えているスマートフォン等との付き合い方について啓発。また、従来のゲートキーパー養成講座・企業内人権訪問に加え、企業経営者研修での関わりを通して、企業従業員に向けて心の健康への啓発を図っている。 余暇活動や社会参加の重要性について、まちづくりセンタースタッフの理解を得て、地域活動への参加者増加を図った。</p>
		R7進捗状況	<p>■進捗状況:10割(事業番号1-3を除く) ■各世代に配慮した取組の割合:10割(事業番号1-3を除く) ■関係機関との連携割合:5割(事業番号1-3を除く)</p>
5	歯 ・ 口腔 分野	R6実績	<p>■事業執行率 9割 むし歯予防等の取組については、園、学校、関係課においてそれぞれ実施。 学校における昼食後の歯みがき実施については、学校の施設上の都合等から一斉実施は難しい状況。 その他、長浜健康ステーション事業にて口の機能チェックやフレイル予防の取組を実施。 「ながはまはっきりことば」を活用し、庁内関係課や地域団体とも媒体共有し、市民啓発やお口の体操へとりいれてもらうよう働きかけている。 地域に向けた健康出前講座では、口の健康に関する講座実績(要望)が少ない状況であり、健康を維持するためには、口腔機能の維持が重要であることを、事業の機会にあわせて様々な場面で啓発していく必要がある。</p>
		R7進捗状況	<p>■進捗状況:9割 ■各世代に配慮した取組の割合:9割 ■関係機関との連携割合:7割</p>

6	生活 習慣病 予防 分野	R6実績	<ul style="list-style-type: none"> ■事業執行率 9割(事業番号11を除く) 乳幼児健診や学校の授業など、世代に応じて健康について学ぶ機会を作っている。特定健診やがん検診の実施、精密検査となった方への受診勧奨や、特定保健指導を実施。 健診受診率の向上については、商工会や商工会議所より、職域の健診体制などを確認し、会報紙への掲載など連携した取組みを実施。また、買い物の場や親子サロンを通じて、より多く市民や保護者・就労世代に対して健(検)受診啓発を実施。
		R7進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■進捗状況:9割 ■各世代に配慮した取組の割合:8割 ■関係機関との連携割合:8割
7	地域医療 分野	R6実績	<ul style="list-style-type: none"> ■事業執行率 10割 適正化受診に関する啓発や、重複受診者等への訪問などを関係課が確実に実施。 今後も、市民が適切な医療を受けられるよう、適正化受診について啓発を続ける。
		R7進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■進捗状況:10割 ■各世代に配慮した取組の割合:5割 ■関係機関との連携割合:10割
8	食育 推進計画 (食育・栄 養分野)	R6実績	<ul style="list-style-type: none"> ■事業執行率 9割 園、学校、学校給食課(R7年度より)、健康推進課、健康企画課を中心に事業を実施。 子どもや保護者に対して、食事バランスなどの健康面だけでなく、食事マナーや行事食といった文化についても状況に応じて伝え、食を通じた豊かな人間性の育成に努めている。 親子サロンやさざなみタウンの場で、野菜摂取量測定などを通じ、より多くの若い世代に対して食生活の振り返りができる機会を提供した。また、買い物の場では企業と連携し、骨強度測定の定期的な実施、骨粗鬆症予防啓発など食に関する取組を充実させており、R7年度は低栄養予防などについても啓発していく。 様々なライフスタイル、価値観があるなかで、関係課のワーキングを通じ、食に関する現状や課題を共有し、より効果的な取組が実施できるよう、進めていく。
		R7進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■進捗状況:8割 ■各世代に配慮した取組の割合:8割 ■関係機関との連携割合:8割